



生活安全ニュース 第151号 平成23年1月27日発行
出雲地区交通防犯協会 出雲市 斐川町

回
覧

『 みんなでつくろう 安心しまね 』

あいあい ニュース

地域安全情報

- ★ 子どもと女性の犯罪被害の防止
- ★ 鍵かけの徹底 (家屋・自動車・自転車)
- ★ 振り込め詐欺の被害の防止

「歳末特別警戒出動式」



出雲警察署南側駐車場に青パト65台・隊員70名が結集し街頭パトロールに出動 (22年12月1日)

繁華街共同パトロール

日本一安全な地域をめざして!!

安全で安心な出雲・斐川のまちづくり

出雲警察署管内の犯罪発生状況

1 犯罪（全刑法犯）の発生状況

	全 国	島根県内	出雲署管内	前年比（出雲）
平成 19 年	190 万件	約 6,000 件	約 1,300 件	+15.7
平成 20 年	182 万件	約 5,800 件	約 1,500 件	
平成 21 年	170 万件	約 5,200 件	約 1,200 件	-20.2

- 全国的に平成 15 年以降 7 年間連続減少しているが、減少のカーブは年々緩やかに
- 出雲警察署管内についても平成 15 年（約 2,400 件）をピークに年々減少し、平成 21 年はピーク時の約半数に減少
- 平成 22 年 11 月末現在 1,044 件（昨年対比-63 件、-5.7%）と減少



10/9安全安心旬間開始式

2 地区別の犯罪発生状況

	旧出雲市	大社町	佐田町	多岐町	湖陵町	旧平田市	斐川町
平成 21 年中	875 件	56 件	7 件	19 件	18 件	88 件	116 件

※平成 21 年中の刑法犯認知件数

3 今後の課題

●依然として多発する窃盗事件

○窃盗犯は、約 870 件で全刑法犯認知件数の 7 割強

- ☆多発ランキング ①万引き 250 件
- ②自転車盗被害 200 件
- ③車上狙い 60 件

☆平成 22 年は、自転車盗、万引き、暴行・傷害、色情ねらい、強制わいせつが大幅に増加

○無施錠による被害が全国ワースト上位（平成 21 年の順位）

- ☆住宅対象侵入窃盗 無施錠による被害が 60%（全国ワースト 20 位、前年 1 位）
- ☆自動車盗 キー付きによる被害が 70%（全国ワースト 11 位、前年 1 位）
- ☆自転車盗 無施錠による被害が 68%（全国ワースト 8 位、前年 12 位）
- ☆車上ねらい 無施錠による被害が 64%（全国ワースト 13 位、前年 4 位）

『**県民総ぐるみによる鍵かけ運動**』の展開

●浜田市における女子大学生死体遺棄事件を受けて

○全国的にもまれに見る残虐、残忍、非道な犯罪が島根県内でも発生
いっどこで何が起ってもおかしくない社会構造

○猟奇的犯罪であり、第 2、第 3 の犯行も懸念

○子ども・女性を犯罪から守る緊急対策が必要

- ☆防犯灯の設置拡充、一戸一灯運動など。安全環境の整備
- ☆子どもや女性が自ら被害に遭わないよう心がける。安全教育の推進
- ☆住民が自分の住む地区は自分たちで守ろうという意識を持つ。安全意識の高揚

『**子どもと女性の犯罪被害の防止活動**』の展開



12/1 斐川町歳末特別警戒出動式



12/2 佐田地区防犯パトロール出動式

不審者出没等の発生状況

～子どもと女性の犯罪被害の防止のために～ 平成22年11月末現在

◇発生件数 不審情報（声かけ事案等）は

- 平成18年の67件以来減少傾向にあり、平成21年は19件と減少していましたが、**昨年11月末現在45件と増加**しています。
- 被害者の82.2%は女性であり、性的目的の犯行が多数を占めています。



12/1 湖陵子ども見まもり隊出発式

◇時間帯別傾向

時間	01時	02時	03時	04時	05時	06時	07時	08時	09時	10時	11時	12時
件数					1	1		1		1	1	
内女性					(1)	(1)		(1)		(1)	(1)	
時間	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	24時
件数	2	2	3	7	7	9	6	3	1			
内女性	(2)	(2)	(2)	(5)	(4)	(8)	(6)	(3)	(1)			

※小学校の下校時間帯である15:00までは12件ですが、16:00～20:00までの不審事案は33件と下校時間帯には見守り隊の警戒活動もあり少ない状況ですが、**16:00以降、家に帰り遊びに行く時間帯及びそれから帰宅する時間帯の発生が73.3%を占めており、青パト隊の活動のウエイトが大きくなってきています。**

◇月別傾向

月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
件数	2	1	1	2	9	9	6	8	0	3	4	
内女性	(2)	(1)	(1)		(7)	(8)	(5)	(7)		(2)	(4)	

※1月から4月までは6件で月平均1.5件ですが、**5月以降に39件と多発**しており、月平均5.5件と全体の86.7%です。女性の薄着なる季節に多発！しています。

◇曜日別傾向

曜日別	月	火	水	木	金	土	日
件数	13	10	3	5	9	1	4
内女性	(10)	(8)	(2)	(3)	(9)	(1)	(4)

※特に目立った以降的なものは認められませんが、月、火、金曜日に多く発生しています。

◇地域別傾向

受特	出雲駅前交番									
町別	今市	駅北	塩冶	塩冶神前	天神	白枝	大津	枝大津		
件数	2	4	3	1	1	2	0	1		
内女性	(2)	(4)	(2)		(1)	(2)		(1)		
受特	かわと交番				大社広域交番					
町別	武志	平野	大塚	西林木	荒茅	中荒木	北荒木	修理免	杵築	
件数	1	1	1	1	1	2	2	2	1	
内女性	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)		(2)	(2)		
受特	平田	神門			高松		莊原	直江	伊波野	江南
町別	平田	知井宮	神門	下古志	松寄下	浜	莊原	直江	出西	湖陵
件数	2	1	2	1	6	1	2	1	2	1
内女性	(2)	(1)	(1)	(1)	(6)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)

※「通学路から地域へ」の傾向が強まり、出雲市内の中心部から「何処でも」発生しかねない傾向にあります。未届けも予想される状況ですので、ここで示す数字以上に農村部でも発生が予想されます。特に、国道9号バイパスの地下道で4件発生しています。

◇学年別

学年	幼稚園	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
件数	0	6	5	1	2	2	3	6		2
内女性		(3)	(4)		(1)		(3)	(6)		(2)
学年	高1	高2	高3	短大						
件数	4	7	6	1						
内女性	(4)	(7)	(6)	(1)						

※小学校低学年が12件、小学校6年生以上の被害者29人はすべて女性である。

◇犯罪別

犯罪別	強制わいせつ	公然わいせつ	つきまとい	声かけ	その他
件数	5	3	9	27	1
内女性	(5)	(3)	(8)	(20)	(1)

※最も多いのは「声かけ」事案です。年少者の一人遊びは危険です。凶悪な事案に発展する恐れが十分にあり見まもり警戒が必要です。



12/2 佐田地区青パト歳末警戒に出動

安全で安心な出雲・斐川のまちづくり

～日本一安全な地域をめざして（22年10月～12月）～

○日御碕地区を悪質商法・振り込め詐欺撃退モデル地区に指定（10/3）



出雲市と出雲警察署は、悪質商法・振り込め詐欺の未然防止を図ろうと大社町の日御碕地区を撃退モデル地区に指定されました。地区単位で勉強会を開催したり、被害発生時には速報を流したりするなど、被害防止に取り組みます。

○学生を対象とした護身術訓練等の実施（10/7）



出雲警察署では、子ども・女性の安全対策の更なる強化を図るため、島根県立大学短期大学出雲キャンパスの学生を対象とした防犯講習や護身術訓練等を実施し、女性が被害に遭いやすい犯罪の未然防止と安全意識の高揚を図りました。

○振り込め詐欺被害防止のためのATM警戒の実施（10/14・斐川地区）



斐川地区地域安全推進員は、斐川町内の各金融機関と協働し、斐川町内の金融機関 ATM においてチラシを配布し振り込め詐欺被害防止を訴えました。

○「安全・安心フォーラム平田」の開催（11/4・平田地区）



平田地区子ども見守り協議会は、11月4日立正大学教授社会学博士を講師に招き、「安全・安心フォーラム平田」を開催しました。現地調査と講演があり日々の見守り活動に役立つ有意義な研修会となりました。

○防犯栄誉「銅賞」を受賞



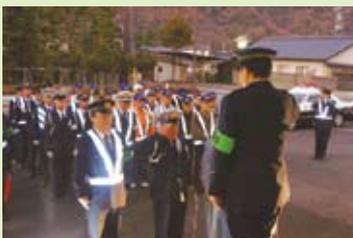
昨年の全国地域安全運動中央大会において、多年にわたり地域安全活動に尽力し安全で安心な街づくりに貢献された今市地区地域安全推進委員の高橋侑子様が防犯栄誉「銅賞」を受賞されました。（紹介が遅れたことをお詫び致します。）

○「安全で安心なまちづくり貢献者」に感謝状を贈呈（11/16）



出雲地区防犯ボランティア連合会（会長柳楽和利・46団体）は、夜間犯罪防止のための青色防犯灯の設置に多大な貢献をされた・斐伊川放水路安全協議会・株式会社中筋組・まるなか建設株式会社・出雲土建株式会社・山陰建設工業株式会社、株式会社園山設備及び有限会社ラコサン商會に感謝状を贈呈しました。

○大社町「歳末特別警戒出動式」（12/1）



大社町の防犯ボランティア団体は、12月1日午後5時から出雲警察署大社広域交番前において、約40名が参加し「歳末特別警戒出動式」を行った後、各地の街頭パトロールに出動しました。

○LED防犯灯の寄贈（12/27）



出雲市平田町のひらたCATV（石原俊太郎社長）は、出雲地区の防犯対策に役立ててもらおうと、イベントの収益金を財源にLED防犯灯36基を出雲地区交通防犯協会会長に寄贈されました。有効に活用する方針です。

各地域の主な活動状況

10月中の実施状況

【高浜地区】

高浜地区地域安全推進協議会（高橋成知会長・青パト9台）は、10月中、16日間延べ20回・36名が出動し、高浜地区内全域、高浜小学校及び出雲ドーム等を中心とした防犯パトロールを行い異常の無いことを確認しました。また、10月6日は午後2時から高浜コミセンにおいて、かわと交番所長を講師に招き、推進員7名が参加し第4回協議会を開催し今後の活動方針等について協議しました。

【多伎地区】

多伎地区子ども見守り隊（竹下佳孝隊長・青パト21台）は、10月中、16日間延べ40回延べ56名が出動し、キララ多伎、小田・田儀駅、いちじく温泉、小田漁港、久村海浜公園、久村多目的広場、奥田儀地内等の防犯パトロール、鍵かけ点検等を行いました。なお、10月1日と9日及び14日は、いずれも午後7時から青パト5台と岐久駐在所パトカーによる合同パトロールを行い、観光客への声かけ、駐車車両へ鍵かけ等の呼びかけ、駅駐輪場の自転車防犯診断等を行いました。



青パト隊見守りパトロール出動

【四絡地区】

四絡青パト隊（加津山正人隊長・青パト23台）は、10月1日午後6時から5台5名で地区内を巡回、10月14日午後6時から3台3名で地区内を巡回、10月20日午後3時15分から4台6名で小学校の下校時刻に合わせ巡回するとともに各地区の下校ルートの主要交差点での立哨等を行い異常の無いことを確認しました。

【湖陵地区】

湖陵子ども見まもり隊（鳥屋原豊代表・青パト20台）は、10月1日、18日国道9号各交差点、旧南幼稚園交差点等において街頭活動、10月22日午後8時より夜間パトロールを行い異常の無いことを確認しました。

また、湖陵青パト隊は、10月6日、20日の薄暮時に青パトによる防犯パトロールを行い不審事案の未然防止を図りました。

【今市地区】

今市だんだんネットワーク（吾郷佳男代表・青パト27台）は、10月中、12日間延べ18回・35名が出動し、今市、大津、天神、古志地区等、一の谷、一中、今市小、ビッグハート等を中心とした防犯パトロールを行い異常の無いことを確認しました。

【平成22年「犯罪のない安全で安心なまちづくり旬間」開始式】

10月9日、「犯罪のない安全で安心なまちづくり旬間」のスタートを前に、大社文化プレイスうらら館で開始式があり、県や県警、防犯ボランティア団体などの500人が地域の安全への決意を新たにしました。

【斐川町犯罪のない安全で安心なまちづくり推進協議会研修会の開催】

10月12日午後3時から午後5時までの間、斐川町中央公民館において、鳥根県、斐川町関係者、各地区青色防犯パトロール隊、子ども見守り隊等約90名及び出雲警察署等総員120名が参加し、斐川町犯罪のない安全で安心なまちづくり推進協議会研修会を開催しました。研修会では、斐川町内で防犯上功績のあった9名に対し感謝状を贈呈した後、講師の街（まち）や邑（むら）のコーディネーター代表・笹川進吾氏が「楽しく愉快的な防犯活動」と題して講演等があり、自主ボランティア活動の活性化を図りました。



10/9旬間開始式での寸劇

【少年ボランティアとの協働による自転車防犯診断の実施】

10月15日午前10時から午前11時30分までの間、一畑電鉄大社駅駐輪場、浜山公園口駐輪場において、大社地区少年補導委員9名及び出雲警察署生活安全課、大社広域交番員5名が参加し自転車約100台の防犯診断を実施、無施錠や防犯登録のない自転車をチェックし、防犯カードを取り付けるとともに自転車の整頓を行いました。

【大津地区】

大津地区地域安全推進協議会は、10月15日午後3時から午後4時までの間、大津小学校付近での児童への下校指導や町内での見守りパトロールを行い異常の無いことを確認しました。

（報告：瀬崎正雄地域安全推進委員）

【日御碕地区】

10月16日午後4時から午後5時までの間、JFしまね大社支所宇龍荷揚場において、「日御碕地区防犯剣道大会」が開催され、日御碕小学校剣道部12名と中学生ボランティア4名が参加し、保護者や地区役員等約50名の声援を受け気合いの入った声で熱戦を繰り広げました。（出雲地区交通防犯協会から参加賞を贈呈しました。）

【神門地区】

神門地区地域安全推進員協議会（武田保正会長）は、10月18日午後7時から神門駐在所高橋、江角両氏とともに、神門地域内（一部神西地域も含む）の大型店、コンビニ、西出雲駅周辺等を駐在所パトロール車と青パト5台で防犯パトロールを行いました。巡回中、無灯火運転の自転車や、帰宅の遅い学生に注意喚起の声かけを行い問題なく巡回を終えました。コミュニティーに帰省後反省会を行い、西出雲駅の駐輪場周辺の歩道上に多数の自転車があり、歩行者等に支障があることから、改善の要望と今後の具体的な対策会議等の提案をコミュニティーを通じて地区に行いました。



10/15自転車防犯診断

【学生アパートを対象とした防犯設備士による防犯診断の実施】

出雲警察署は、浜田市の県立大学生死体遺棄事件から1年を迎えるこの時期に、女性の犯罪被害防止対策の更なる強化を図るため、鳥根県立短期大学出雲キャンパスの学生アパートを対象とした**女性防犯設備士による防犯診断等**を実施し、女性が被害に遭いやすい犯罪の未然防止と安全意識の高揚を図りました。

【「防犯ボランティアフォーラム2010」への参加】

10月23日、東京都渋谷区国立オリンピック記念青少年総合センターにおいて「防犯ボランティアフォーラム2010」が開催され、出雲地区地域安全推進員協議会長の高橋成知氏、神門地区子ども見まもり隊松田順氏及び出雲地区交通防犯協会事務局長の3名が参加しました。

研修会では

- 北海道 鷺別子ども見まもりたい
- 秋田県 よこてレインボーパトロール隊
- 京都府 学生防犯ボランティア「ロックモンキーズ」
- 岡山県 三軒学区さわやかパトロール隊
- 沖縄県 かでな振興自主防犯パトロール隊

の発表があり、有意義な研修となりました。



10/23「ロックモンキーズ」の発表

【伊波野地区】

伊波野地区地域安全推進委員、伊波野駐在所連絡協議会は、10月25日午前11時から午後1時までの間、斐川町伊波野公民館において、伊波野・西出地区居住の65歳以上の高齢者等約30名が参加し、「**高齢者交通・防犯教室**」を開催しました。

11月中の実施状況

【四絡地区】

四絡青パト隊（加津山正人隊長・青パト23台）は、11月1日午後6時から4台4名で地区内を巡回、11月10日午後3時30分から山代会長、四絡青パト隊員、交通指導員等12名が参加し「北部地区自転車マナーアップ運動」、11月14日午後6時から1台1名で地区内を巡回、11月17日午後3時15分から4台6名で小学校の下校時刻に合わせ巡回するとともに各地区の下校ルートの主要交差点で立哨等を行い異常の無いことを確認しました。

【高浜地区】

高浜地区地域安全推進協議会（高橋成知会長・青パト9台）は、11月中、11日間延べ13回・19名が出勤し、高浜地区内全域、高浜小学校及び出雲ドーム等を中心とした防犯パトロールを行い異常の無いことを確認しました。また、11月11日は午後3時から推進員6名が参加し、高浜全地区・北陵高校等の一斉パトロールを行いました。

【湖陵地区】

湖陵子ども見まもり隊（鳥屋原豊代表・青パト20台）は、11月中、毎朝の登校時のほか、11月1日、18日国道9号各交差点、旧南幼稚園交差点等において街頭活動を行いました。また、11月19日午後8時より夜間パトロールを行いました。

湖陵青パト隊は、11月10日、17日一斉行動日として薄暮時の青パト防犯パトロールを行い不審事案の未然防止を図りました。

【多伎地区】

多伎地区子ども見守り隊（竹下佳孝隊長・青パト21台）は、11月中、14日間延べ32回・46名が出勤し、キララ多伎、小田・田儀駅、いちじく温泉、小田漁港、久村海浜公園、久村多目的広場、奥田儀地内等の防犯パトロール・鍵かけ点検等を行い異常の無いことを確認しました。また、11月15日午後7時から午後8時までの間、青パト6台に分乗して岐久駐在所パトカーとともに、道の駅キララ多伎、ローソン多伎店、JR小田駅、小田漁港、いちじく温泉、久村海岸等パトロール要点の共同パトロールを行い、観光客への声かけ、駐車車両へ鍵かけ等の呼びかけ、駅駐輪場の自転車防犯診断等を行い、無施錠の自転車に対して指導のチラシ配布を行いました。

【大津地区】

大津地区ほのぼのネットワーク（福島愛子会長・青パト28台）は、

☆11月1日午後3時から午後4時までの間、大津小学校児童の下校に合わせて校門前において見守りと声かけをした後、地区内のパトロール

☆11月5日午後3時から午後4時までの間、児童の下校見守りと声かけを実施した後地区内のパトロール

☆11月10日午後3時から午後4時までの間、大津小学校前交差点において、立哨声かけと見守りを実施した後地区内のパトロール

☆11月19日午後7時から午後8時までの間、大津町内を国道9号線を境に南北に別れて下校生徒の見守りを中心にパトロール

☆11月26日午後3時から午後4時までの間、児童の下校見守りと声かけを実施した後、地区内のパトロールを行い異常の無いことを確認し不審事案等の未然防止を図りました。

【高松地区】

浜山中学校区地域学校運営ブロック協議会等は、11月4日午後7時から高松小学校体育館において、立正大学小宮信夫教授を講師に招き「**安全な地域づくり講演会**」を開催しました。

講演会では、『安全で安心できる地域づくり』と題して講演があり、犯罪が発生しにくい地域を知り、関係者や地域住民などが一体となって、安全で安心できる地域づくりが図れるようにと決意を新たにしました。

【今市地区】

今市だんだんネットワーク（吾郷佳男代表・青パト27台）は、11月5日午後6時30分から今市地区青パト隊9台、隊員19名が参加して今市町一斉パトロールの出発式を行いました。出雲市駅前交番の伊藤所長のあいさつと、最近の不審者情報及びパトロールの注意事項を聞き、次に出雲警察署生活安全課の担当者より交通事故の起こりやすい状況の説明がありました。続いて青パト隊がだんだんネットワークの代表者へ出発宣言をし、各地域への夜間パトロールに出勤し異常の無いことを確認しました。

【大津地区】

大津地区地域安全推進協議会は、11月10日午後3時から午後4時までの間、青パトと合同で大津小学校付近での児童への下校指導、声かけを行った後、町内の見守りパトロールを行いました。（報告：瀬崎正雄地域安全推進委員）

【直江地区】

直江地区地域安全推進協議会は、11月17日午前11時から、推進員6名が出席し斐川図書館会議室において、直江駐在所員との事件・事故防止のための「情報交換会」を開催しました。会議では、「浜田での女子大学生被害の殺人事件発生以来、斐川町内でも防犯灯設置の気運が盛り上がりかなり防犯灯が整備され街が明るくなってきた。今後とも設置に向けて関係機関に働きかけをしていきたい。」と意見が出されました。

【檜山地区】

出雲市立檜山小学校では、11月17日から18日にかけて、安全センター職員5名、地域学校運営理事会安全部4名、教職員10名の指導で小学校全児童69名が参加し、「安全教室・地域安全マップの作成」に取り組みました。

☆安全教室

全校児童が、安全センターの職員から「危険な場所」「安全な場所」はどういう場所なのか教えてもらう

☆集団下校

登校班に、安全センターの職員、安全部の地域住民、教職員がついて、通学路の「危険な場所」「安全な場所」を歩きながら確認する

☆マップの作成

登校班毎に集まり、前日確認した「危険な場所」「安全な場所」をマップ上に表記していく

児童からは、「“危険な場所”というのは、外から入りやすく、外から見えにくい所であることがよく分かった。」と好評でした。

【北浜地区】

11月25日、塩津小学校で県警音楽隊27名による「音の安全パトロール」が開催され、児童11名、青パト隊員4名も参加し、反射材の着用、早めのライト点灯、不審者対応、鍵かけ運動について楽しく勉強しました。

【看護短大生の夜間街頭パトロール等の実施】

11月30日午後6時30分から午後8時頃までの間、出雲市西林木町看護短大集会室において、看護短大生約15名、教職員5名、北部地区ヤングサポート会・川跡地区交番連絡協議会会員など約12名、鳶巣地区青パト隊9名、出雲警察署生活安全課長以下6名、かわと交番所長以下4名の合計約50名が参加し、「看護短大生との意見交換会」を行った後、大学周辺の「夜間パトロール」を行いました。

12月中の実施状況

【斐川町歳末特別警戒出動式】

斐川町は、12月1日午前10時から斐川町中央公民館前駐車場において、斐川町副町長以下役場職員、斐川町青色防犯パトロール隊、出雲警察署員等約50名が参加し、「斐川町歳末特別警戒出動式」を行いました。出動式後、各地区各車両に分乗し、歳末警戒に出動しました。

【高浜地区】

高浜地区地域安全推進協議会（高橋成知会長・青パト9台）は、12月中、6日間・延べ8回・17名が出動し、高浜地区内全域、高浜小学校及び出雲ドーム等を中心とした防犯パトロールを行い異常の無いことを確認しました。また、12月1日は午後3時から推進員4名が参加し、高浜全地区・北陵高校の一斉パトロールを行いました。

【大津地区】

大津地区地域安全推進協議会は、12月1日午後3時から午後4時までの間、出雲警察署において開催された「歳末特別警戒出動式」に青パト隊と合同参加した後、大津町内の見守りパトロールを行いました。（報告：瀬崎正雄地域安全推進委員）

【湖陵地区】

湖陵子ども見まもり隊（鳥屋原豊代表・青パト20台）は、は、12月中、毎朝の登校時のほか、12月1日、17日国道9号各交差点、旧南幼稚園交差点等において街頭活動を行いました。また、12月17日午後8時より夜間パトロールを行い異常の無いことを確認しました。

湖陵青パト隊は、12月1日午後3時30分から湖陵コミセンにおいてから歳末特別警戒出動式を行い、17名の隊員が児童生徒の下校時刻に合わせて町内を一斉パトロールを行い安全安心の啓発活動を行いました。

【四絡地区】

四絡青パト隊（加津山正人隊長・青パト23台）は、12月1日午後3時から出雲警察署南側駐車場において開催された「歳末特別警戒出動式」に3台3名が参加した後、地区内の巡回パトロールを行いました。また、同日午後6時から4台4名で地区内を巡回、12月15日午後3時15分から5台7名で小学校の下校時刻に合わせて巡回するとともに各地区の下校ルートの主要交差点で立哨等を行い異常の無いことを確認しました。

四絡青パト隊は、12月27日午後6時から四ら四絡青パト隊員16名が参加し「四絡歳末特別警戒」を行いました。2010年最後の全体巡回活動で、矢野・小山・大塚・姫原・渡橋の5グループに分かれて地区内を巡回しましたが、若者の自転車無灯火が相変わらず目立ちました。姫原中央公園の外灯2本がまた切れていて暗いため、翌日出雲市役所都市計画課に確認してもらうよう連絡しました。



12/1斐川町歳末警戒出発！



12/1出雲市合同パトロール



12/1湖陵青パト出発式

【多伎地区】

多伎地区子ども見守り隊・青少年育成協議会等は、12月1日午後6時から出雲市役所多伎支所前に集り歳末特別警戒の出発式を行い、岐久駐在所パトカー1台と多伎地区青パト4台に12名が分乗して多伎支所、小田町、久村向、久村町、農道高木等を、パトカーマイクで歳末特別警戒実施を流しながら共同パトロールを行ないました。一方田儀地区青パト隊6台に6名が分乗して多伎支所、田儀駅、田儀小、奥田儀地内をパトロールし異常の無いことを確認しました。

多伎地区青パト隊は、12月15日午後7時から午後8時までの間、新規加入隊員2名を含め総員7名の隊員が6台の青パトに分乗し、久駐在所員と共に久村、岐久、小田地区内のパトロールを行い、駐車車両の鍵かけの点検、駅駐輪場の自転車防犯診断などを行いました。

【国富地区】

国富青色パトロール隊（梶谷一雄隊長・青パト13台）は、12月1日、出動式終了後午前11時から約1時間、青パト隊長車両を先頭に車両3台で国富町地内をパトロールし、歳末における事件事故の防止を訴えました。また、12月24日午後4時から午後5時20分頃までの間、青パト車両10台が参加して国富地内一円のパトロールを行い異常の無いことを確認しました。

【日御碕地区】

日御碕子ども安全見守り隊は、12月1日午後3時から日御碕コミセンにおいて歳末警戒の出発式を行った後、日御碕駐在所のパトカー1台を先頭に、青パト2台、日御碕子ども安全見守り隊安全車両隊4台で、マイク放送による早めのライト点灯、外出時や夜間の戸締まり、乗り物の鍵かけなど交通事故・犯罪被害防止の呼びかけをしながらパレードを行いました。

【佐田地区】

佐田地区防犯パトロール（田部延幸代表・青パト33台）は、12月2日午後4時から出雲市役所佐田支所において、佐田地区防犯パトロール青パト隊・見守り隊、佐田自治協会伊藤会長、出雲市役所鎌田支所長等関係者及び出雲警察署生活安全課・須佐・窪田駐在所員等約40名が参加し、「歳末特別警戒出動式」を行いました。式終了後、須佐地区と窪田地区に別れ、駐在所ミニパトを先導に青パト約10台で車列を組み、防犯広報文を放送しながら地区内を約1時間防犯パトロールを行い異常の無いことを確認しました。

【神門地区】

神門地区地域安全推進員協議会（武田保正会長）は、12月6日午前9時30分から地域安全推進員、消防団、中電職員、民生委員、神門駐在所員等16名が参加し、「地区内独居老人宅・高齢者宅防犯・防火等年末支援活動」を行いました。この活動は、地区内で独居生活をされている高齢者の方、高齢者夫婦家庭や、平日高齢者のみで留守番をされている皆さんが、年末を控えたこの時期少しでも安全で明るい新年を迎えられるよう、地域安全推進員が中心となり、警察、民生委員、消防、中電職員等関係者が家庭を訪問し、事故や災害の予防、暮らしの不安等に対し一体となってサポートする活動で、対象家庭10世帯を抽出し、2班編成で支援活動を行いました。

【久多美地区】

久多美地区青色パト隊は、12月7日午後7時から午後9時までの間、「青色パトロール隊研修会及び意見交換会」を開催しました。研修会には、久多美地区青色パトロール隊員15名が出席し、講師の小田原章まの安全指導員から出雲署管内における犯罪発生状況の説明、東福駐在所員から駐在所管内の犯罪発生状況等の説明があり、青色防犯パトロールにより犯罪件数が減少しており、さらにパトロールを強化する旨の決意を固めました。

【出東地区】

12月8日出東小学校で「防犯訓練教室」が開かれ、不審者におそわれそうになったときの対応やすぐ近くの家に駆け込んで助けを求める実地訓練が行われました。不審者役に出雲署の方に、駆け込みの家の担当に地域のボランティアが対応されました。訓練終了後、地区の青パト隊が歳末パトロールに出動しました。（「出東公民館だより」より）

【朝山地区】

朝山地区安全パトロール隊（成相友彌代表・青パト15台）は、12月20日午後5時30分から午後7時30分までの間、朝山地区青パト隊成相会長他9台9名が参加し、朝山駐在所のミニパト先導で朝山コミセンを出発、朝山・所原・見々久・馬木町地内の「歳末特別警戒パトロール」を行い事件事故の未然防止を呼びかけました。

【須佐・窪田地区】

須佐・窪田地区では、12月23日午前10時30分から午前11時30分までの間、出雲市役所佐田支所において須佐地区から地域安全推進員6名、少年補導委員2名、交通指導員2名、窪田地区から地域安全推進員5名、少年補導委員2名、交通指導員1名の総員19名と駐在所員2名が参加し「須佐・窪田合同駐在所連絡協議会」を開催しました。会議では、年末年始の事故防止、110番の利用、今後の活動等について話し合いました。会議終了後、全員で反辺地内の国道184号線において、通行車両に停止を求め、「歳末特別警戒」のチラシ配布しました。

【大津地区】

大津青パト隊は、12月1日午後3時から午後4時30分までの間、大津青パト隊員5名が出雲警察署歳末特別警戒出発式に参加した後、大津町内を二班に分かれてパトロールを行いました。また、12月17日午後3時から、12月20日午後7時から及び12月24日午前11時30分からそれぞれ大津青パト隊員が二班に分かれて、大津小、一中、コンビニ、県商周辺を中心にパトロールを行い異常の無いことを確認されました。



12/1多伎地区出発式



12/1日御碕共同パトロール

防犯広報文を放送しながら地区内を約1時間防犯パトロールを行い異常の無いことを確認しました。



12/1多伎地区青パト隊出動